

2021年8月19日

船橋市長 松戸徹 様

日本共産党船橋市議団

代表 岩井友子

新型コロナウイルス感染症対策についての緊急の申し入れ

新型コロナウイルス感染拡大の第5波が猛威をふるっています。市内でも昨日は290人の感染者の発表があり、クラスターも相次いで発生するなど収まる見通しがありません。

市民からは「感染し自宅療養が続いているが辛い」「濃厚接触の家族でもPCR検査が受けられない」「ワクチン接種の予約ができない」「このまま9月に学校が再開しても大丈夫なのか」などの声が寄せられています。医療機関もコロナ病棟がいっぱいになり、発熱外来の予約もいっぱい状態です。こうした医療ひっ迫の状況がありながら、市中での人出は変わらず、市民に緊迫した感染状況が伝わっていないことが、感染拡大につながっていることを懸念します。

新型コロナウイルス感染症から市民のいのちを守るために緊急に以下の項目を要請します。

- 1 感染者が安心して療養できるよう、船橋アリーナなどを活用した仮設病床を設置し医療を受けられるようにすること。そのために厚生労働省や千葉県と連携すること。
- 2 ワクチン接種を迅速に行う体制を整えること。緊急に集団接種を再開すること。
 - ・ 教職員や幼稚園教諭、保育士などへのワクチン接種を優先して実施すること
- 3 感染者の早期発見と感染防止のため、抗原検査キットを希望する市民に無料配布し検査ができるようにすること。
 - ・ 無症状の濃厚接触者がPCR検査を受けられていないので、濃厚接触者には抗原検査キットを無料配布すること
 - ・ 9月に学校が再開する前に児童生徒が抗原検査を実施できるよう、抗原検査キットを無料配布すること
- 4 市民に緊迫した状況を伝えるために、公民館や文化ホールなどの公共施設を閉鎖し、感染拡大で市民のいのちや暮らしが危機的な状況にあることを発信すること。保健所業務を強化するために職員を保健所に集中すること。保健所職員を増員すること
- 5 感染防止に逆行する楽観バイアスを招くパラリンピック開催について、反対を表明し政府や東京都に中止の申し入れを行うこと。また、船橋市立学校が学校連携観戦を中止したことを公式に表明すること

以上